

第58回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 概要

1. 日時：令和4年5月24日（火）16：30～18：00
2. 会場：庁議室
3. 委員（敬称略 五十音順）

池田 一義	一般社団法人埼玉県商工会議所連合会 会長（WEB 参加）
岡部 信彦	川崎市健康安全研究所 所長（WEB 参加）
金井 忠男	埼玉県医師会 会長（WEB 参加）
川名 明彦	防衛医科大学校 教授（WEB 参加）
小谷野 和博	埼玉県中小企業団体中央会 会長（WEB 参加）
近藤 嘉	日本労働組合総連合会埼玉県連合会 会長（WEB 参加）
坂木 晴世	国際医療福祉大学大学院 准教授（WEB 参加）
讃井 将満	自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長（WEB 参加）
竹田 晋浩	かわぐち心臓呼吸器病院 理事長・院長（WEB 参加）
松田 久美子	埼玉県看護協会 会長
光武 耕太郎	埼玉医科大学国際医療センター 教授（WEB 参加）
4. 県側参加者

大野 元裕	知事
高田 直芳	教育長（WEB 参加）
三須 康男	危機管理防災部長（WEB 参加）
金子 直史	福祉部長（WEB 参加）
山崎 達也	保健医療部長
板東 博之	産業労働部長（WEB 参加）
村田 暁俊	都市整備部長（WEB 参加）
星 永進	保健医療部参事
本多 麻夫	保健医療部参事
岸本 剛	衛生研究所 副所長

5. 主な意見

ア 病床確保計画におけるフェーズの変更について

- 今後も、全く新しい株の出現に関しては十分なウォッチが必要。新しい株が出てきた時に、重症のコロナ患者や大勢の方を診られるような体制にすぐにシフトできるようフットワークを維持しておくなど、フォローの体制を確認しておくが良い。（川名委員、竹田委員）
- フェーズの変更については賛成。（岡部委員、川名委員、竹田委員、光武委員）

【県の対応】

- フェーズⅢ体制に移行するとともに、重症病床については、専門家会議のご意見を踏まえて病院と調整をしていく。

イ マスクの着用について

- マスクはいらないと言っているわけではないので、必要なところでは着けていただくということを、きちんと説明していかなくてはいけない。（岡部委員）
- 学校については、文部科学省の衛生マニュアルを早急にリバイスする動きがあるので、その辺りを注視すると良い。（岡部委員）

ウ 県立学校における今後の教育活動について

- 予防策を講じても感染は起こり得るということを前提に、起こった時の対応を保護者と生徒にきちんと説明した上で、同意を取っておくということが重要。（坂木委員）

エ 県営公園の夏季プール運営について

- プールサイドはオープンスペースなので、大きい声などを出さず、普通の会話程度であれば、マスクは外してもよいのではないかと。（岡部委員）
- 利用される方々が感染したとしても重症化しにくい、リスクの低い層であることを考えると、感染対策をとりながら運営していくということで異論はない。（坂木委員）